

P T Aホームページについて

**この資料は18年度P T A実行委員会で行った
P T Aホームページのプレゼンテーションを
まとめたものです**

18年度大田

PTAホームページの目的

活動の種として

作ること自体が目的

達成感・充実感

誰でもできるものを

2つの
方向性



情報発信源として

内容の充実が目的

閲覧者からの評価

担当者が限定される

いずれにしてもよくある話

内容が貧弱なページ

更新されていないページ

とても充実したページ ただし数年前で更新が止まっている

附小のホームページも百周年の時のまま、しばらく止まっていました。

PTAホームページのジレンマ

数年で担当者が居なくなり、

更新が滞る

⇒ 日付が古いと見てもらえない

予定など保護者向け情報が

子どもの安全をおびやかす

⇒ 伝えたい情報が発信できない

更新したくても時間がなく

年度途中でパタッと止まる

⇒ 日付が古いと見てもらえない2

充実したものを作っても

引き継げる人が居ない

⇒ 結局内容の充実が図れない

○更新が大変 ○載せられる情報も無い

「 (沈黙) 」

そこで！

最新の情報をどんどん・・・載せません

そういうものは学校からのお便りや「とうげん」でお伝えを。

そして・・・

基本的に更新しません

学校の理念や、校章や、住所はそうそう変わりませんか？

更新しないできない ではなく、

更新する必要がない ホームページ

**P T Aの理念など基本的に変わらないものをしっかりと
充実した内容で発信。**

つまり、

学校要覧の P T A版

とも言えるかもしれません。

では、そのようなホームページをつくるためのポイントは？

附小 P T A ホームページの 2 ポイント

★受け継がれていくものを表現

「X月X日 私たちは〇〇をしました」

ではなく

「私たちは〇〇をしています」

これで何年たっても〇〇している限り更新不要です。

例 「ソフトボールサークルでは

親子ソフトボール教室を

開催しています。」

★時期をはっきりさせない (えーっ!?)

「x x年度の目標は・・・」

ではなく

「今年度の目標は・・・」

「x x年度からは・・・」 歴史はOK

『なんだ更新されてないんだ』と思うと人は、

そこから先へ進む気がなくなっていくので。

P T Aの活動はいきなり大きくは変わりません。

内容はまだまだ新鮮なのに見てもらえないのは寂しい。

基本方針

= 今回のホームページは情報発信型 =

1. 情報発信の基本に立ちかえる。

「誰のために何を発信するか」目的を明確に。

保護者向けには本校 P T A を基本から解説

- ・各委員会のしくみ、恒例活動
- ・各サークルの根幹を成す活動
- ・全国の中で本校 P T A の置かれている立場

来訪者向けには本校の安全への取り組みを情報提供

2. アクセシビリティへの配慮をがんばる

大学ホームページの情報を参考に

昨今の技術面の課題へ積極的に取り組む。

3. 明るく楽しくをめざす。

アルバムのページを設けます。

コンセプトカラーを設定

夏服の青色 冬服の紺色 肌色 の三色

※アクセシビリティへの配慮では

文字サイズを変更できます

文字サイズに合わせて画像も拡大縮小します

配色・コントラストへ配慮しています

メニューの形が統一されています

アクセスキー（キーボードでのメニュー操作）を設定

音声読み上げに対応

携帯電話からの閲覧に対応

HTML4.01Strict 準拠

（一番基本的で厳格なホームページの仕様です）

などなど

以上